

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

台風19号

日本共産党国会議員団 被災地にお見舞いと要望調査

もとむら伸子衆院議員の活動報告

函南町議に大変お世話になりました。

10月13日、静岡県伊豆の国市、函南町の被災地に、被災された方々へのお見舞いとご要望を伺いに行きました。島津ゆきひろ前衆議院議員、田中正男伊豆の国市議員、大庭桃子函南町議、田中正美

伊豆の国市長崎の地域では、床上浸水などの被害がありました。水のかき出し、掃除など多くの皆様が奮闘されています。ポンプアップを5台のポンプでやっていたようですが、はき出し先の河川がいっぱいになり、ポンプがとめられ、内水氾濫になってしまったそうです。狩野川、柿沢川、堂川、来光川に近い地域です。



要望を聞くもとむら衆院議員

農業を営むお宅では、「農機具、ライセンサーの乾燥機がダメになってしまった。新米も30俵ダメになってしまった。今年は、ウンカ・害虫も大発生して大変だった」

と被害を語られました。

どれくらい水に浸かっていたかの動画もみせていただき

ました。新しい住宅地は、床上浸水でした。「浸水時は避難していたが、まさかこんなところまで水がくるとは思わなかった」と語られました。

罹災証明書のことや質問が

あり、田中正男伊豆の国市議がすぐに市役所に電話し、確認するなかで、明日にも市の職員の方が来てくれるとの話でした。災害で捨てざるを得ない家財道具の受付のことなどのお話もありました。新築売買の際に、土地の問題を十分に説明されていらないのではと疑問に持ちました。

函南町では、河川の護岸が崩れ、町道が通れなくなっている箇所をみました。

大庭町議、田中町議は午前中から町内の被災地をまわって声を聞いていました。そのなかでは、乳牛を飼育している農場が断水で、牛の飲み水、搾乳などに使う水などがなく、困っていることや、

牧草ロール・ロールベールラップサイロが水に浸かり、ダメになってしまったことなどお話を伺ったそうです。国と自治体で力を合わせて、様々な支援が求められています。(一部省略)

台風被災者 救援募金訴え

日本共産党の根本みはる市議と党市委員会は、19日、市駅デッキで被災者への救援募金を訴え、1時間で3万1557円が寄せられました。募金への協力に感謝いたします。



台風19号災害の

救援募金を受け付けています

日本共産党中央委員会

大型で強い台風19号が伊豆半島に上陸し、関東、東北方面にすすみながら、記録的な大雨、強風による甚大な被害を全国各地にひろげました。

災害にあわれたみなさまに心からお見舞い申し上げます。お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表します。

救命・救援活動が日夜を分かたず続けられ、多数の方が避難所生活を余儀なくされています。大雨特別警報が13都県に出され、河川の氾濫による冠水、土砂崩れなど、家屋、事業所、農地など生活と生業(なりわい)への被害ははかりしれません。

台風被害の状況が刻々と明らかになり、被災者支援の活動も広域、長期になることが考えられます。日本共産党中央委員会として、全国に被災者支援の救援募金へのご協力をお願いします。

お預かりした救援募金は、日本共産党の政治活動のための資金と区別し、全額を、被災自治体への義援金、被災者救援に充てます。

募金送り先

郵便振替 ▼口座番号00170-9-140321

▼加入者氏名 日本共産党災害募金係

*通信欄に「台風災害募金」とご記入ください。手数料はご負担願います。

あいちトリエンナーレに安倍政権の圧力

補助金の不交付決定に抗議

日本共産党の、すやま初美さんは10月19日、もとむら伸子衆院議員、井上さとし参院議員らとともに、あいちトリエンナーレへの補助金を全額不交付にした文化庁などと交渉を行いました。以下は、すやま初美さんの投稿です。

採択された事業に対する前例のない不交付決定。「不交付の理由とされる事業の安全な運営」を規定するものがあるのか、という私たちの問いに、明確な規定や根拠は示されませんでした。

また、不交付の意思決定はいつ、どこで、だれが行い、どの文書に基づいて行動をさ

れているのか？ この問いにも明確な答えはありませんでした。

今回の不可解な不交付決定を許せば、「観る人によって意見の違いがある表現はやめておこう。議論が分かれるテーマを研究やアートに持ち込むのはもうやめておこう」と文化、芸術、学問などあらゆる世界で萎縮がおこります。

さまざまな意見の違いがあっても、それを発表する機会を保障し、批判を受けることも含めて、自由に議論することができ、自由を私は望みます。

この問題に一貫して取り組んできた、もとむら伸子衆院議員、市議会でもとりあげた名古屋市長、市議会文化部長の高橋まきこさんと一緒に、文化庁の決定に抗議し、テロ予告や政治的圧力から、むしろ表現の自由を守る立場に立つことを強く要請しました。

その他にも、豚コレラ対策、幼児保育の無償化と保育士の処遇改善、最低賃金全国一律1500円を目指した中小企業振興、ハラスメント被害者を真に救済する法整備などを求めました。
(すやま初美)



市長選に向けて

住みよい豊田を創る会

拡大世話人会を開催します

11月10日(日)午前10時～

豊田市福祉センター45会議室

- ☆今回は「拡大」世話人会で行います。
- ☆市長選に向けて大いに語り合しましょう。
- ☆皆様のご参加をぜひお願い致します。

主催：住みよい豊田を創る会
新婦人豊田支部（受付）0565-33-8110



住みよい豊田を創る会は、先月、豊田市長あての2020年度予算要望書を手渡しました。

猿投地域のつどい

ご案内

日本共産党97周年の記念講演DVD（ダイジェスト版、28分）を視聴して、この間の選挙や党の政策、これからの衆院選などについて話し合う、日本共産党のつどいを開催します。ご質問には、本多のぶひろ党市委員会事務局長や本村映一党県委員会名誉役員らがお答えします。お気軽に参加してください。

日時 10月27日（日）14:00～15:30

場所 青木町1丁目の本村さん宅

（猿投駅から徒歩9分）

申込 電話0565-44-1069に

ご一報ください。道案内をします。

2019被爆者行脚

愛友会が毎年取り組んでいる自治体への要請行動です

10月30日(水) 午後1時30分

豊田市役所内で要請・懇談

主催：愛知県原水爆被災者の会（愛友会）

無料 法律・生活相談
おこなっています

暮らしの目線で
政治を変える、たしかな力



根本みはる
豊田市議会議員



本多のぶひろ
党市事務局長

◆毎週土曜日 午前10時～12時
◆法律相談は弁護士、生活相談は市議会議員が相談にのります。

◆要予約。お申し込みは党市議会議員か日本共産党西三地区委員会まで
TEL0564-23-2785